

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	木質構造設計規準改定案作成小委員会		主 査 名：河合直人 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：五十田博
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2014 年度に設置した「木質構造設計規準改定骨子作成 WG」において出された方向性に基づいて、2004 年度版木質構造設計規準・同解説の改定案を作成する。それに先駆けて正誤表を作成する。なお、WG では、全体の整合性、終局強度の求め方、曲げ降伏型接合部以外の接合部への対応などが改定事項としてまとめられている。</p> <p>初年度：検討項目の確認、正誤表の作成、主査・幹事にて適宜全体調整を行う。 2 年度：全体の整合性の確認、各検討項目の改定方針案作成、主査・幹事にて適宜全体調整を行う。 3 年度：全体の整合性の確認、各検討項目の改定案作成、主査・幹事にて適宜全体調整を行う。 4 年度：全体の整合性の確認、査読、主査・幹事にて適宜全体調整を行う。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：河合直人 (工学院大学) 幹事：五十田博 (京都大学)、安村 基 (静岡大学) 委員：青木謙治 (東京大学)、荒木康弘 (建築研究所)、木林長仁 (日本建築センター)、小林研治 (静岡大学)、貞広 修 (清水建設)、槌本敬大 (建築研究所)、中川貴文 (国土技術政策総合研究所)、三宅辰哉 (日本システム設計)、村上雅英 (近畿大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2017 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 主要な改定方針を定め、一部執筆を進めており、当初の活動計画をおおむね達成している。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 改定内容の議論が進むにつれ、当初予定に比べて改定内容の増加が見込まれており、今回の改定内容についての精査が必要である。